

経済学部A方式I日程・社会学部A方式I日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～17	日 本 史	18～33
世 界 史	34～43	地 理	44～50
数 学	52～53		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・ 解答用紙の所定の欄に受験学部を○で囲むこと。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ 解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

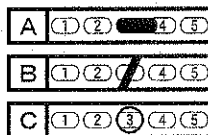
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(日 本 史)

〔I〕 次の文章A, B, Cを読み, 下記の問いに答えよ。

A 鎌倉時代に現われた新仏教の各宗派は, 14世紀以後, 様々なかたちで実際に社会のなかに定着していくこととなった。例えば (1) は, 夢窓疎石が足利高(尊)氏の帰依を受けて以後, 室町幕府の保護により国教的な地位を得て, 武士社会上層へと広まった。三代將軍義満の時代には, 寺院の格式を定めた五山・十刹の制がほぼ完成した。五山の寺院には, 中国から渡来した僧や中国帰りの留学僧が多く集い, 宋学の研究や漢詩文の創作がさかに行われ, 経典や漢詩文集などが出版された。また彼らは, 水墨画や建築・庭園様式を伝えるなど, 中国文化を普及させる役割も果たした。

応仁の乱後, 五山派の寺院は幕府の保護を失って衰退した。しかし鎌倉仏教の各宗派は, 武士のみならず農民や商工業者の信仰を得て, 各地へ広まっていた。例えば, (2) の諸派は, 五山派寺院が修行を疎かにしていることを批判し, 幕府の保護を受けずに自由な活動を求め, 武士や農民の支持を得て地方へと広がった。(3) や妙心寺がその布教の中心であった。また, 「一揆」と呼ばれる民衆の団結を抛りどころにして, 仏教宗派が軍事勢力にまで発展することもあった。例えば (4) では, 蓮如が農村で信徒たちの集団を組織し, それを基盤にして北陸, 東海, 近畿地方へと信仰を広めていった。蓮如が信仰の内容を平易な文章でつづった御文が信徒の会合のなかで読み聞かされ, 信徒の信仰を深め, 団結を強めるのに役立った。しかし蓮如の布教活動は, 同じく農村に支配を強めつつあった守護大名の権力と衝突した。(I) では (4) の信徒団体が国人と結んで約百年間ものあいだ, 実質的に領国を支配するまでになった。

他方, (5) は, 財力をたくわえた (II) の町衆を中心に大きく勢力を伸ばした。日親のように, 將軍に改宗を迫るような戦闘的な僧も出た。(4) との対立から, 京都町衆の (5) 信徒は一揆を結び, (4)

の寺院を焼き討ちして氣勢をあげ、一時は (II) の町政を自治的に運営するまでになった。しかしその後、戦国大名たちと手を結んだ (6) の攻撃を受け、一時京都から追放された。

問1 空欄 (1) ~ (6) にもっとも適切なものを、下記のア~テから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| ア 浄土真宗 | イ 天台宗 | ウ 真言宗 | エ 浄土宗 |
| オ 日蓮宗 | カ 時宗 | キ 黄檗宗 | ク 臨済宗 |
| ケ 曹洞宗 | コ 叢林 | サ 林下 | シ 地下 |
| ス 檀林 | セ 南禅寺 | ソ 大徳寺 | タ 本願寺 |
| チ 延暦寺 | ツ 慈照寺 | テ 金剛峰寺 | |

問2 空欄 (I) と (II) に該当する地名を、下記のア~ケから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ア 近江 | イ 加賀 | ウ 播磨 | エ 尾張 | オ 大坂 |
| カ 堺 | キ 京都 | ク 博多 | ケ 大津 | |

問3 下線部(a)に関連して、足利高(尊)氏が、後醍醐天皇の冥福を祈るために、夢窓疎石のすすめで、ある寺院を建立しようとし、その造営費調達のために元に貿易船を送った。その寺院の名前を、下記のア~オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ア 天竜寺 | イ 大覚寺 | ウ 相国寺 | エ 建長寺 | オ 寿福寺 |
|-------|-------|-------|-------|-------|

問4 下線部(b)に関連する下記のア~エの記述で誤っているものがあれば、その記号をすべて解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、オをマークせよ。

- ア 中国南宋の官寺の制にならったものだった。
- イ 五山には京都五山と鎌倉五山とがあった。
- ウ 五山に次ぐ十刹の下には百山がおかれた。
- エ 幕府は寺院を管理する僧録をおき、住職などの任免をおこなった。
- オ (ア~エはすべて正しい)

問5 下線部(c)に関連して、夢窓疎石の弟子で、五山文学と呼ばれた当時の漢詩文学で活躍した代表的な人物を、下記のア～オから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 村田珠光

イ 一条兼良

ウ 絶海中津

エ 二条良基

オ 桂庵玄樹

問6 下線部(d)に関連して、水墨画の開拓者で、次の絵の作者として知られている五山僧は誰か。下記のア～オから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 明兆

イ 雪舟

ウ 覚如

エ 一休

オ 如拙



問7 下線部(e)に関連して、この「信徒たちの集団」を何と呼ぶか。もっとも適切なものを下記のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 会

イ 衆

ウ 結

エ 縁

オ 講

問8 下線部(f)に関連して、蓮如が書いた御文の内容をあらわすものとして、もっとも適切なものを、下記のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合はオをマークせよ。

ア 法華経を信じ、題目を唱えれば救われる。

イ 厳しい座禅によって、悟りの境地を体得することができる。

ウ 熱心な加持祈祷によって、現世での利益を得ることができる。

エ 阿弥陀仏を信じ、念仏を唱えれば極楽往生できる。

オ (ア～エはすべて誤っている)

B 江戸幕府は、はじめはキリスト教を放任していたが、やがて禁止する政策をとるようになった。幕府は禁教令を発し、キリスト教徒の国外追放や処刑を実施するなどして、禁教を強化していった。それと並行して、幕府は仏教寺院に対する統制を実施した。まず各宗派での本山と末寺との関係を組織化し、やがて仏教の全宗派共通の諸宗寺院法度を出して全宗派の寺院をすべて幕府の支配体制内に封じ込めた。^(a) また幕府は、キリスト教徒を根絶するために絵踏を強化する一方、を実施して人々の信仰を調査し、すべての人々をどこかの寺院のとし、家ごとに各人の寺を記載した帳を作成した。人々は寺から法要や葬儀を受けることになったほか、寺が発行する証文が、結婚や旅行の際の身分証明になった。

他方、儒学、特に上下の身分秩序を重んずる朱子学が盛んになり、現世超越的な仏教は批判を受けて後退した。例えば、禅僧であったは仏教をすてて朱子学の啓蒙につとめ、近世朱子学の祖と呼ばれるようになった。彼の門人は徳川家康に登用され、その後彼の子孫が代々幕府に仕えることになった。こうして朱子学は、徳川幕府公認の教学としての地位を得たのである。

また、徳川中期になると、『出定後語』を書いて、仏教の經典がすべて釈迦の説いたというのは誤りであることを主張したのような学者も現われた。

問9 下線部(a)に関連して、マニラに追放され、そこで死んだキリスト教徒は誰か。その名前をア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 小西行長 イ 有馬晴信 ウ 天草四郎時貞
エ 高山右近 オ 山田長政

問10 下線部(b)に関連して、諸宗寺院法度の制定よりも後に起きた出来事はどれか。下記のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべてが諸宗寺院法度の制定よりも前である場合は、オをマークせよ。

- ア 島原の乱が鎮圧される
イ 徳川家綱が四代将軍になる
ウ 長崎の商館が出島に移される
エ 海外渡航・帰国が禁止される
オ (ア～エのすべてが諸宗寺院法度の制定よりも前に起きた)

問11 空欄 (1) ～ (4) にもっとも適切な語句の組み合わせを、下記のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア (1) 人別改 — (2) 門徒 — (3) 檀家 — (4) 村請
イ (1) 宗門改 — (2) 檀家 — (3) 檀那 — (4) 寺請
ウ (1) 類族改 — (2) 門徒 — (3) 檀家 — (4) 寺請
エ (1) 宗門改 — (2) 檀家 — (3) 檀那 — (4) 村請
オ (1) 人別改 — (2) 信徒 — (3) 檀家 — (4) 村請

問12 空欄 (I) と (II) に当てはまる人物の名前を、下記のア～コから一つずつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 中江藤樹 イ 林羅山 ウ 野中兼山 エ 熊沢蕃山
オ 新井白石 カ 藤原惺窩 キ 太宰春台 ク 山鹿素行
ケ 伊藤仁斎 コ 林信篤

問13 空欄 (Ⅲ) に当てはまる人物の名前を下記のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 富永仲基

イ 山片蟠桃

ウ 広瀬淡窓

エ 貝原益軒

オ 石田梅岩

C 古代以来の神仏習合の慣行や思想が強く残るなか、鎌倉時代の半ばころから神道が(a)仏教から自立を目指す動きが見られるようになった。室町時代には吉田兼俱が、神を天地の根源とする (1) を提唱した。江戸時代になると、神道は新興の儒教と結びつく傾向を示した。例えば僧として出発した山崎闇斎は、仏教から朱子学へと転向した後、朱子学における君臣関係の絶対性を神道と結びつけて (2) を唱え、後の尊王論にも影響を与えた。

江戸時代にはまた、仏教を儒教とともに外来思想として排除しようとする国学の思想が現われた。そのなかでは、神道が日本古来の信仰として絶対視された。例えば平田篤胤は、日本古来の「惟神の道」を尊ぶ (3) を大成した。篤胤の神道思想は、各地の豪農や神職たちに受け入れられ、幕末の尊王攘夷運動を支えた。また明治維新直後には、篤胤の影響を受けた神道家たちが明治政府のなかで影響力を発揮し、新政府の神道国教化政策を推進した。こうした明治初期における神道優位の機運は、(b)廃仏毀釈の運動を招くことになった。各地で寺院の廃寺、仏像の棄却、寺領の没収などが続出し、仏教界は大打撃を受けた。そのようななか、神道国教化政策に反対し、信仰の自由を主張した(c)島地黙雷のような僧侶も現われ、仏教の復興に貢献した。

明治政府による神道国教化の試みは、結局失敗に終わり、1889年に発布された明治憲法では、「臣民タルノ義務」に反しない限りでの信教の自由が保障されることになった。しかし政府は(d)神社神道を宗教としては扱わず、信教の自由の範囲外に置き、国家の祭祀であるという立場からそれに特別な保護を与えた。そして、天照大神から天皇への系譜が、国家公認の神話として国民統合の支柱になったのである。

問14 空欄 (1) ~ (3) にもっとも適切な語句を、下記のア～コから一つずつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア 伊勢神道 | イ 度会神道 | ウ 垂加神道 | エ 復古神道 |
| オ 唯一神道 | カ 両部神道 | キ 山王神道 | ク 吉川神道 |
| ケ 儒家神道 | コ 国家神道 | | |

問15 下線部(a)に関連する記述として、誤っているものを下記のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、オをマークせよ。

- ア 神社の境内に神宮寺を建て、神前で読経する風習が見られた。
- イ 山岳信仰と結びついて、修験道の源流となった宗派もあった。
- ウ 仏や菩薩は日本固有の神々の化身であるとする本地垂迹説が唱えられた。
- エ 死者の怨霊を鎮めるため、御霊会と呼ばれる法会が広まった。
- オ (ア～エはすべて正しい)

問16 下線部(b)に関連する説明として、誤っているものを下記のア～オからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 神祇官を復活させ、太政官の上位に置いた。
- イ 大教宣布の詔を出して、神社での神仏習合の風習を禁じた。
- ウ 全国の神社に官社・諸社の社格を定めた。
- エ 宣教使を置いて神道の布教を試みた。
- オ 神武天皇即位の日を太陽暦に換算して天長節とした。

問17 下線部(c)に関連して、島地黙雷が所属した仏教宗派はどれか。正しいものを下記のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合は、オをマークせよ。

ア 日蓮宗

イ 浄土宗

ウ 曹洞宗

エ 天台宗

オ (ア～エはすべて誤っている)

問18 下線部(d)に関連して、明治政府は、いくつかの神道の教派を神社神道から区別し、宗教として公認した。そのような教派に当てはまらないものの名称を、下記のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて当てはまる場合はオをマークせよ。

ア 天理教

イ 大本教

ウ 金光教

エ 黒住教

オ (ア～エはすべて当てはまる)

〔Ⅱ〕 次の文章A, Bを読み, 下記の問いに答えよ。

A 富国強兵の実現をめざして, 明治政府は近代産業を保護・育成する殖産興業政策を推進した。1870年に設置された (1) が, 旧幕府, 諸藩の10余りの鉱山を接管して官営鉱山とした。また, 1873年に新設された (2) は, 製糸, 紡績などの軽工業部門を指導し, 前年に開設されていた群馬県の富岡製糸場のような (3) も経営した。このようにして, 富国強兵を目標として, 上からの資本主義化が進められた。

西南戦争の戦費のために, 政府は多額の不換紙幣を発行していた。これによって激しいインフレが起こり, 国家財政が圧迫されるようになった。政府は行政費を削減するために, 官営事業払下げの方針を決定した。工場払下げ概則が1884年に廃止されると, 官営事業払下げが本格化していく。(4), 佐渡金山, 生野銀山は三菱へ払い下げられた。また, 新町紡績所, 富岡製糸場が三井へ払い下げられた。さらに, a も佐々木八郎に払い下げられたのち, 三井に渡った。政府と密接な関係にあるこれらの政商に, 安い価格で官営事業が払い下げられたことは, 政商が財閥に成長していく基盤となった。

増税による歳入の増加と歳出の引きしめ, 不換紙幣の回収, 日本銀行の設立, 兌換銀行券の発行といったきびしい緊縮財政はデフレを招いたが, これによって資本主義経済の基盤が形成された。デフレが収束すると, 紡績, 製糸, 鉄道, 鉱山などの分野で会社設立のブームが起こり, 産業革命の時代を迎えた。

B 渋沢栄一らが設立し, 1883年に操業を開始した (5) は, 蒸気機関を動力として, イギリス製の紡績機械を導入して飛躍的に生産を向上させた。その後は, つぎつぎに大規模な紡績会社生まれ, 機械紡績が発展した。そして, 綿糸の生産量は輸入量を上まわるようになり, (6) 戦争後には, 輸出量が輸入量を上まわった。製糸業では, 器械製糸の生産量が従来の (7) による生産量を上まわるようになり, 1909年には, 日本は (8) を抜いて世界最高の生糸の輸出国となった。

このように殖産興業から企業勃興を経て産業革命が進み, 民間資本も成長し

ていった。そうしたなかで、工場労働者が増加したが、その労働条件は過酷であった。とりわけ、紡績業や製糸業は、(9) とよばれた賃金の安い女性の、昼夜二交代制の1日(10) 時間労働のような長時間労働によって支えられていた。1886年には甲府雨宮製糸工場で、1889年には大阪天満紡績工場です待遇改善を要求する(9) のストライキも発生した。

そのような状況にあつて、アメリカで労働運動を学んで帰国した高野房太郎が片山潜らとともに(11) をつくり、労働組合の結成を広くよびかけた。社会主義思想も高まりを見せ、片山潜をはじめとして、安部磯雄、(b) (c) 、西川光二郎、河上清らが、軍備の全廃、普通選挙の実施などを掲げて、日本最初の社会主義政党として(12) を1901年に結成した。しかし、政府はその前年に、労働者の団結権、争議権を否認し、集会や結社を制限する(13) を制定していた。(12) も、これによってただちに解散させられた。

また、古河市兵衛が1877年に買収した(14) は最新の技術を導入して生産を増加させたが、一方で鉱毒が(15) 流域に被害を与える公害事件を引き起こした。代議士であった(d) は、1891年に初めて議会でこの問題をとりあげた。また、上京して被害を訴えようとした住民が検挙される事件も発生した。(d) は代議士を辞任し、明治天皇への直訴も試みた。結局、政府は1907年に土地収用法を適用して、(15) 下流の谷中村を廃村し、遊水池として水没させた。

問1 空欄(1) ~ (4) にもっとも適した語句を、下記のア~セから選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|----------|---------|
| ア 釜石鉄山 | イ 官営模範工場 | ウ 工部省 |
| エ 機械紡績業 | オ 経済企画庁 | カ 公益事業 |
| キ 商工省 | ク 枢密院 | ケ 通商産業省 |
| コ 内務省 | サ 長崎造船所 | シ 兵庫造船所 |
| ス 八幡製鉄所 | セ 6大紡績会社 | |

問2 空欄 では、1959～60年に、次の文章で述べているような大争議が発生した。空欄 にもっとも適した語句を下記のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

エネルギー転換によって需要が減少したため、会社側が大量の指名解雇を通告したことから、労働組合が282日間の全面ストライキに突入した。争議は解雇容認で終結し、組合側の敗北で終わった。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| ア 尾去沢鉱業会社 | イ 神岡鉱山 | ウ 高島炭鉱 |
| エ 広島鉱山 | オ 幌内炭鉱 | カ 三池炭鉱 |

問3 下線部の緊縮財政を進めた大蔵卿はだれか。下記のア～カから一人を選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|---------|
| ア 板垣退助 | イ 大隈重信 | ウ 大久保利通 |
| エ 木戸孝允 | オ 松方正義 | カ 陸奥宗光 |

問4 空欄 ～ にもっとも適した語句を、下記のア～マから選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| ア 阿賀野川 | イ 足尾銅山 | ウ 阿仁銅山 |
| エ 大阪紡績会社 | オ 鐘ヶ淵紡績会社 | カ ガラ紡 |
| キ 座繰製糸 | ク 社会民主党 | ケ 職業婦人 |
| コ 女工 | サ 清国 | シ 神通川 |
| ス 西南 | セ 団体等規制令 | ソ 治安維持法 |
| タ 治安警察法 | チ 朝鮮 | ツ 日露 |
| テ 日清 | ト 日本共産党 | ナ 日本社会党 |
| ニ 広島紡績所 | ヌ フランス | ネ 別子銅山 |
| ノ 友愛会 | ハ 力織機 | ヒ 労働組合期成会 |
| フ 渡良瀬川 | ヘ 8 | ホ 12 |
| マ 16 | | |

問5 空欄 と には、次の文章bとcで述べている人物が該当する。下記のア～クから、それぞれ一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

b 自由民権運動に参加したのち、社会主義に関心をもつようになり、1903年に平民社の設立に参加する。明治天皇暗殺を共謀したといわれる大逆事件に関係したとされ、死刑となった。

c キリスト教社会民主主義者で、普通選挙期成同盟会も結成した。廢娼運動に尽力し、日露戦争に反対を唱えた。また、小説『火の柱』を発表した。

ア 石橋湛山 イ 大杉栄 ウ 賀川豊彦 エ 木下尚江
オ 幸徳秋水 カ 堺利彦 キ 山川均 ク 吉野作造

問6 空欄 に該当する人物を、下記のア～カから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 内村鑑三 イ 陸羯南 ウ 田中正造
エ 徳富蘇峰 オ 三宅雪嶺 カ 横山源之助

〔Ⅲ〕 次の文章A, B, Cを読み, 下記の問いに答えよ。

A 第1次近衛文麿内閣成立後, 北京郊外の盧溝橋付近で日中両国軍が衝突し, 日中戦争へと拡大していった。以後, 政府主導による国民の精神高揚を目的とした (1) が展開され, 戦時体制を強固なものへとおしすすめたのであった。

1937年9月には軍需産業, 生産力拡充産業に優先的に融資する (2) や不要不急物資の輸入停止と重要物資の軍需産業への優先的投入を定めた (3) を公布, 同年10月には統制経済の中心的な機関として (4) が設置された。1938年に公布された (5) は, 議会の議決を経ることなく, 勅令によってさまざまな分野の統制を加えることを可能にした。翌1939年には, (5) にもとづく勅令が次々と出された。戦時体制の形成にともない, 自由な言論・学問も統制の対象となったのであった。^(a)

B 1945年, 日本はポツダム宣言を受諾して降伏し, 連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)の占領下に入った。GHQによる強力な支援のもと, 労働改革が進展し, 1946年には労働争議の仲裁, 斡旋のための法律が公布され, 翌1947年には労働者保護のための労働条件の最低基準を定めた (I) が制定された。^(b) また, 財閥の解体も民主化政策の重要な柱であった。1945年11月には三井・三菱・住友・安田など15財閥の資産の凍結・解体が命じられるなど, 次々に経済民主化の政策が実行された。^(c)

C 日本はその後, 戦後復興を遂げ, 高度経済成長によって国民の所得は増大し生活水準も向上したが, それは同時に新たな社会問題を発生させた。工場から排出された有害物質などによって各地で公害病が発生し, 多くの住民がその被害に苦しんだ。^(d) こうした状況を受けて, 国は1967年に公害対策基本法を制定, 1971年には (II) が発足した。これら公害対策をすすめた内閣は, 同時に非核三原則を表明し, 外交交渉も展開した。^(e) しかし, それらに対して国内から反発する意見も出された。

問1 空欄 (1) ~ (5) にもっとも適切な語句を、下記のア~ソから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------------|--------------|
| ア 重要産業統制法 | イ 軍需工業動員法 |
| ウ 電力(国家)管理法 | エ 輸出入品等臨時措置法 |
| オ 臨時資金調整法 | カ 国家総動員法 |
| キ 周辺事態安全確保法 | ク 内務班 |
| ケ 企画院 | コ 内閣情報局 |
| サ 国民精神総動員委員会 | シ 新体制運動 |
| ス 国民精神総動員運動 | セ 五・四運動 |
| ソ 生産性向上運動 | |

問2 空欄 (5) によって出された勅令の組み合わせとして正しいものを下記のア~オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 七・七禁令 — 国民勤労報国協力令 — 金融緊急措置令
イ 賃金統制令 — 戦時教育令 — 金融緊急措置令
ウ 国民徴用令 — 支払猶予令 — 国民勤労働員令
エ 国民徴用令 — 賃金統制令 — 価格等統制令
オ 学徒動員令 — 文官任用令 — 価格等統制令

問3 空欄 (I) と (II) にもっとも適切な語句の組み合わせを、下記のア~カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|---------------|----------|
| ア (I) 労働基準法 | (II) 労働省 |
| イ (I) 労働関係調整法 | (II) 厚生省 |
| ウ (I) 労働基準法 | (II) 環境庁 |
| エ (I) 労働関係調整法 | (II) 労働省 |
| オ (I) 労働基準法 | (II) 厚生省 |
| カ (I) 労働関係調整法 | (II) 環境庁 |

問4 下線部(a)に関連して、言論・学問の統制が行われた事件の説明と人物の組み合わせとして誤っているものを下記のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、オをマークせよ。

ア 日本古代史の研究書が皇室の尊厳を傷つけるものとして非難され、発禁となる。 — 津田左右吉

イ 日本の植民地政策を批判し、発表した論文が反戦思想として非難を受け、東大教授の職を辞した。 — 滝川幸辰

ウ 軍部や政府の政策を批判した著書が発禁となり、東大を退職処分となる。
— 河合榮治郎

エ 人民戦線の結成をはかり政府に反対し、治安維持法により検挙された。
— 大内兵衛

オ (ア～エはすべて正しい)

問5 下線部(b)の法律を制定した内閣を、下記のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 片山内閣 イ 佐藤内閣 ウ 吉田内閣

エ 幣原内閣 オ 高橋内閣

問6 下線部(c)に関連する事項として、誤っているものを下記のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、オをマークせよ。

ア 傾斜生産方式

イ 独占禁止法

ウ 過度経済力集中排除法

エ 持株会社整理委員会

オ (ア～エはすべて正しい)

問7 下線部(d)に関連して、イタイイタイ病が発生した地域とその原因についてもっとも適切なものをつぎのA群、B群のなかから一つずつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

[A群]

- | | | |
|------|------|------|
| ア 栃木 | イ 新潟 | ウ 富山 |
| エ 三重 | オ 熊本 | |

[B群]

- | | | |
|--------|--------|------|
| ア 工場廃液 | イ 大気汚染 | ウ 排煙 |
| エ 地盤沈下 | オ 騒音 | |

問8 下線部(e)が調印した条約・協定として正しいものを下記のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合は、オをマークせよ。

- ア 日韓基本条約
- イ 沖縄返還協定
- ウ 日中平和友好条約
- エ 小笠原諸島返還協定
- オ (ア～エはすべて誤っている)